(ver. 2017.04)

網膜疾患の診断・治療のため、当院に入院・通院された患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究・実務責任者 所属<u>眼科</u>職名<u>准教授</u> 氏名<u>栗原 俊英</u> 連絡先電話番号 03-5363-3204

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先まで お申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 1997 年 1 月 1 日より 2027 年 12 月 31 日までの間に、慶應義塾大学病院眼科にて蛍光眼底造影検査を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20170049

研究課題名 人工知能を利用した眼底画像解析

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部眼科学教室・慶應義塾大学病院眼科

4 本研究の意義、目的、方法

蛍光眼底造影検査は様々な眼科疾患に広く有用でありますが、患者さん側・医療者側ともに大きな負担を伴う検査です。そこで今回の研究では、これまでに撮影された眼底写真を元に最新の人工知能技術を用いて学習を行い、造影検査を行わないとこれまで得られなかった情報を、通常の簡便な眼底写真撮影のみから取得できないか研究を行います。これが実現した場合、より簡便・安全に眼の状態が把握できるようになるため、患者さん・医療者ともに恩恵を受けることになります。

研究方法としては、研究実施期間中に当院眼科外来にて蛍光眼底造影検査を受けられた患者さんの眼底写真とそれに対応する蛍光眼底造影検査の結果写真のデータを収集します。それぞれのデータに対して、眼科専門医がチェック・意味付けを行い、人工知能学習用のデータベースを作製、それを元にプログラム開発を行います。

5 協力をお願いする内容

西暦 1997 年 1 月 1 日より 2027 年 12 月 31 日までの間に、慶應義塾大学病院眼科にて蛍光眼底造影検査を受けた方の眼底写真並びに蛍光眼底造影写真、患者様の診療記録を閲覧、解析させていただきます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日~ 2027 年 12 月 31 日 (予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたの ものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報 管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、 研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など) より、情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措 置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ先:160-8582 東京都新宿信濃町 35

慶應義塾大学眼科学教室

Tel: 03-5363-3204

研究責任者 栗原 俊英

以上